

花一会図書館便り

6・7月号（令和5年7月3日発行）

【TEL&FAX】

0136-57-6085

【MAIL】

hanaichie@voice.ocn.ne.jp

花一会ホームページ



Facebook



Instagram



Twitter

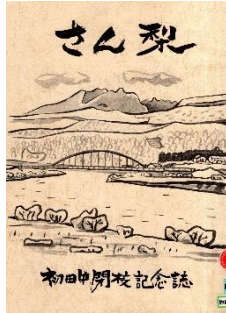
第11回

「郷土探索への道 番外編」 小中学校の閉校記念誌

花一会では、町内各小中学校の記念誌等を郷土資料として所蔵しています。下記の画像は、これまでに閉校した15校の閉校記念誌です（川上小中学校を除く）。改めて並べてみると、学校数の多さに町の歴史を感じます。

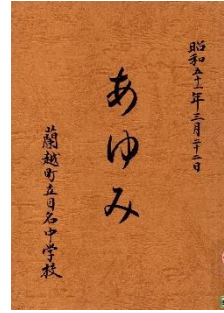


三和中学校



初田中学校

全て館内でご覧
いただけます。
一部資料は
貸出し可



目名中学校



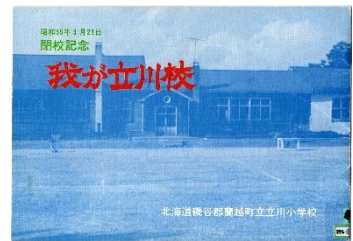
旧蘭越中学校



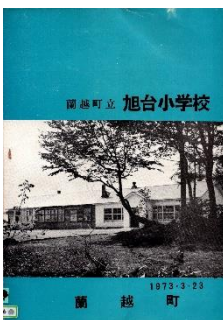
桂中学校



名駒中学校



立川小学校



旭台小学校



田下小学校



上里小学校



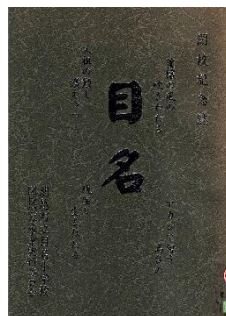
湯里小学校



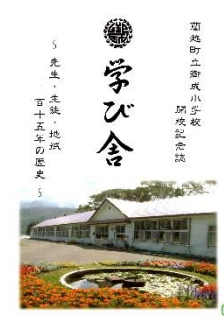
名駒小学校



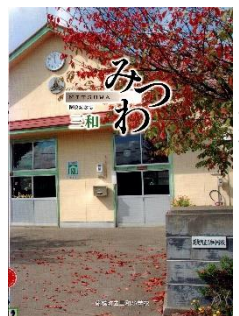
港小学校



目名小学校



御成小学校

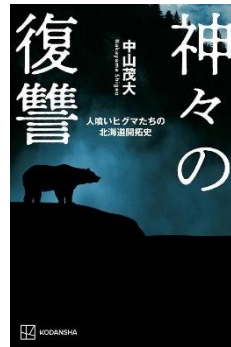


三和小学校

今月のおすすめ本 コーナー



『街とその不確かな壁』
村上春樹 著 (新潮社)
まさに村上ワールド。読み手は現実と虚構の境界が曖昧なまま二つの世界を行き来することとなる。それぞれ壁の持つ意味は違って来るのだろう。だがもう一人の自分を取り戻せるのなら、それも悪くないと思えてくるのだ。喪失と再生の物語。
(蘭越町 笠井三葉留)



『神々の復讐 人喰いヒグマたちの北海道開拓史』
中山茂大 著 (講談社)
ヒグマによる被害が後を絶たない。なぜヒグマは人を襲うのか。北海道でのヒグマ事件を明治期から丹念に調査・分析・考察した労作。近年の住宅街でのヒグマ出没についても書かれている。花一会ではこの他のヒグマ関連本も展示中。

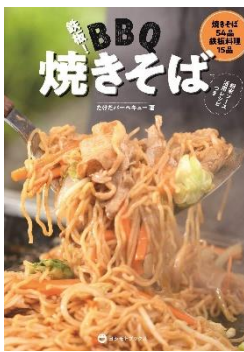


『雪の断章』
佐々木丸美 著 (ブッキング)
舞台は札幌。五十年近く前に書かれた小説で古さを感じるかもしれない。ミステリの要素も稚拙ではあるが、それを補っても余りある文章の美しさ。全編が詩であると言ってもいい。愛と罪のテーゼに迫り、それは今の時代でも色あせていない。
(蘭越町 笠井三葉留)



『大地の侍』
佐伯清 監督、高岩肇 脚本 (東映)
こちらは本ではなく映画DVD。原作は、本上陸男の小説『石狩川』。明治維新の敗走幕軍が新生を求め北海道へ移るが、そこで待っていたのは氾濫を重ねる石狩川だった。北海道開拓の歴史を描いた超大作！本と同じく、2週間貸出です。

麺・メン・MEN

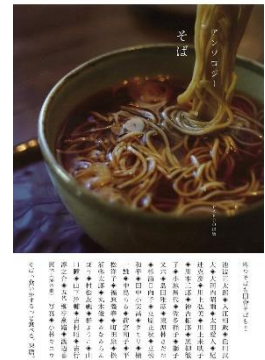


『鉄板！ 田田の焼きそば』
たけだバーベキュー (ヨシモトブックス)



『サツと！ つると！ 夏麺』
重信初江 (池田書店)

『著名人たちが「そば」を語りつくす三十八篇』



『アンソロジー「そば」』
(PARCO 出版)



『魔法の Pasta』
村田裕子 (主婦と生活社)



『そめん The SOMEN』
満留邦子 (成美堂出版)

『イチから作る！ 見えてくる、農家や職人の営み、食の歴史。』



『イチからつくるラーメン』
奥村彪生 (農文協)